

2021年11月17日

逗子市

給付型奨学金制度創設のための 寄附の申し出がありました

市では、大学就学のための給付型奨学金制度を創設することを条件とする負担付きの寄附の申し出を受け、令和3年逗子市議会第4回定例会に、負担付きの寄附の受納の議案及び関係する補正予算の議案を提案します。

●寄附の内容

①寄附をうける財産 現金10億円

②寄附者 渡邊利三氏

③寄附の条件（抜粋）

- 市は、寄附金を原資とした奨学金財団を設立し、当該財団により、大学就学のための奨学金給付事業を行う。
- 奨学金は、国内外を問わずリーダーとして活躍したいという高い志を持ち、かつ経済的理由により修学困難な逗子市在住の者に対し給付する。また、文部科学省が指定するスーパーグローバル大学*に就学する者及びひとり親家庭の学生を優遇する。
- 財団は、寄附金の運用益により奨学金の給付及び財団の運営を行うよう努める。

●今後の予定

本議案議決後、市では、寄附者の意向に沿った奨学金給付事業を開始するため、速やかに、一般財団法人を設立し、奨学金制度を創設します。

初年度の奨学生は、令和4年4月に大学に入学する学生を対象とし、募集要項発表は令和4年2月、3月から募集・選考を開始し、7月上旬には奨学生を決定する予定です。

初年度の奨学生は5名、奨学金額は年間72万円を予定しています。

●奨学金申請資格（予定）

- 逗子市内に引き続き1年以上居住していること
- 奨学金給付申請年度の4月1日時点において20歳未満で、スーパーグローバル大学又はその他の大学の第一学年に在学すること
- 成績要件、世帯収入要件あり 等

* スーパーグローバル大学とは・・・(文部科学省ホームページより抜粋)

文部科学省では、世界トップレベルの大学との交流・連携を実現、加速するための新たな取り組みや、人事・教務システムの改革、学生のグローバル対応力育成のための体制強化など、国際化を徹底して進める大学を重点支援するため、2014年から「スーパーグローバル大学創成支援事業」を実施しています。同事業には世界レベルの教育研究を行う大学「タイプA(トップ型)」(13大学)と日本社会のグローバル化を牽引する大学「タイプB(グローバル化牽引型)」(24大学)の37大学が採択され、徹底した国際化と大学改革を進めています。

スーパーグローバル大学一覧

【タイプA：トップ型】

1 北海道大学
2 東北大学
3 筑波大学
4 東京大学
5 東京医科歯科大学
6 東京工業大学
7 名古屋大学
8 京都大学
9 大阪大学
10 広島大学
11 九州大学
12 慶應義塾大学
13 早稲田大学

【タイプB：グローバル化牽引型】

1 千葉大学
2 東京外国語大学
3 東京芸術大学
4 長岡技術科学大学
5 金沢大学
6 豊橋技術科学大学
7 京都工芸繊維大学
8 奈良先端科学技術大学院大学
9 岡山大学
10 熊本大学
11 国際教養大学
12 会津大学
13 国際基督教大学
14 芝浦工業大学
15 上智大学
16 東洋大学
17 法政大学
18 明治大学
19 立教大学
20 創価大学
21 国際大学
22 立命館大学
23 関西学院大学
24 立命館アジア太平洋大学

本件に関するお問い合わせ先：

教育部教育総務課 佐藤・須田

電話：046-873-1111 内線 506・511